

学習内容報告書 フォーマット

学校名	姫路市立家島中学校
授業者	家島中学校教員

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

家島に感謝する日

1-2. 学年

全学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間、特別活動

1-4. 単元の概要

- ・校区内の港湾施設付近や砂浜の清掃活動を保護者の協力のもと行う。
- ・地域の一員としての自覚を高め、ふるさと意識を醸成する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

地域の清掃活動を通して、ふるさと意識を醸成するとともに、生まれ育った家島の環境保全への関心を高める。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・地域を愛し、地域に貢献する態度。
- ・海浜清掃の体験を通し、海洋の環境問題を身近なものとしてとらえる。
- ・環境保全に主体的に関わろうとする生徒の育成。

1-7. 単元の展開（全1時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校区内港湾施設の周辺や清水浜の清掃活動</li> <li>・ 分別回収を行うことでプラスチックごみの多さに気づかせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師の指導               <ul style="list-style-type: none"> <li>地域ごとのグループ分け</li> <li>ゴミの分別</li> <li>怪我などの未然防止。安全確保。</li> </ul> </li> <li>・ 主な評価               <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習の取り組む態度</li> <li>思考・判断・表現</li> </ul> </li> <li>・ 外部連携               <ul style="list-style-type: none"> <li>家島美化センター</li> </ul> </li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

生まれ育った家島の環境保全への関心を高める。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 今回の活動の作業内容を確認する。 3年生の指示を聞き、役割分担、ゴミの分別ルールを確認する。</p> <p>2 役割分担に従い作業に取り組む。 ゴミの分別ルールに則り、回収する。 ・流木などの自然ごみ（可燃ごみ） ・空き缶類 ・金属ゴミ ・ペットボトルなどのプラスチックゴミ</p> <p>3 回収したごみを1か所に集め、清掃場所ごとに成果を確認する。 清水浜（砂浜）の漂着ゴミには自然ゴミとともに大小プラスチックゴミが多いことを確認する。</p>	<p>・怪我の未然防止、安全確保のための指示をする。 ・ゴミの分別ルールの確認。 ・保護者とともに作業の手順を示し、主体的な取り組みを促す。</p> <p>・どのようなゴミが多いか問いかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">主体的行動し、プラスチックゴミが種類、量ともに多いことを見出している。【思考・判断・表現】</div>

### 3. 今回の活動の自己評価

- ・漂着ゴミの種類と量の多さを確認することができた。
- ・海洋ゴミの中でも、特にプラスチックゴミについて学ぶ流れを構築することができた。
- ・身近な場所で、国際的に問題となっている海洋プラスチック問題を目の当たりにし、身近な海について関心をさらに深め、環境保全にも興味を持つきっかけとなった。

### 4. 今後の課題

生徒、教職員ともに、別の場所の清掃活動についても提案してくれるほど、関心を高めることができた。安全確保の観点から中学生では不可能な場所も多いため、教員、保護者同伴の下行っていきたい。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特記事項なし